

④ せいど いろいろな 制度 다양한 제도


* 4-1


これから、通訳、PTA活動、子どもの安全と健康を守るためのいろいろな制度のことをお話します。

이제부터, 통역, PTA 활동, 아이들의 안전과 건강을 지키기 위한 여러 가지 제도에 관해서 이야기 하겠습니다.

つう やく
通訳 통역

か てい ほうもん こじん めんだん
家庭訪問、個人面談で
 に ほん ご はな
日本語がよく話せないとき...





つうやく き
通訳に来てもらえることがあります。

* 4-2

まず 通訳のことです。

家庭訪問や個人面談、また、そのほかの、子どもの教育のことについて、日本語があまりできなくて、学校の先生とよく話せないときは、学校によっては通訳に来てもらえることがあります。

우선 통역에 관한 것입니다.

가정 방문이나 개인 면담, 또는 그 외에 아이의 교육에 관해서, 일본어가 서툴러 학교 선생님과 대화 어려운 경우에는 학교에 따라 통역해 주시는 분을 모시고 오는 경우가 있습니다.

たんになん せんせい
担任の先生 に

つうやく き
通訳 が来てくれるか

き
聞く



* 4-3

まず, 学校の先生に, 通訳が必要だということを伝え、
通訳に来てもらえるかどうか聞いてください。

우선, 학교 선생님에게 통역이 필요하다는 것을 전달하여,
통역하시는 분이 오실 수 있는지의 여부를 물어봐 주시기
바랍니다.

ぴーていー えー
P T A 육성회
Parent -Teacher Association

ほごしゃ 先生 だんたい
保護者 **先生** **団体**

こ
子どものために
 ほごしゃ ほうしかつどう
保護者が いろいろな **奉仕活動**をします。

* 4-4

次に、PTAのことを、話します。

PTAのPは保護者、Tは先生、Aはみんなで集まる団体という意味です。

다음에는, PTA에 관한 것을 이야기하겠습니다.

PTA의 P는 보호자, T는 선생님, A는 모두가 모이는 단체라는 뜻입니다.

* 4-5

子どもが学校に入ると、保護者は、PTAの会員になります。

PTAでは、保護者が交代で、子どものためにいろいろな奉仕活動을します。

아이가 학교에 들어가면 보호자는 PTA의 회원이 됩니다.

PTA에서는 보호자가 교대로 아이들을 위한 여러 가지 봉사활동을 합니다.



* 4-6

たとえば、子どもが朝、安全に学校へ行けるように、車が多い道路で、子どもたちを見守ったりします。

みんなで歌を歌ったり、スポーツをしたりすることもあります。また、学校の掃除をすることもあります。

PTAから、いろいろなお知らせの紙が来ますので、注意してください。

예를 들면, 아이들이 아침에 안전하게 학교에 갈 수 있도록 차가 많은 도로에서 아이들을 지킵니다.

다같이 노래를 부르거나 스포츠를 하기도 합니다. 또, 학교 청소를 하기도 합니다.

PTA에서는 때마다 알림 사항이 적힌 통지서를 보내므로 주의해주세요.

ぴーていー えー かつ どう
P T A 活動



ほ ご しゃ ほ ご しゃ とも
・保護者と 保護者が 友だちに なれる。

こ がっこう
・子どもの 学校のことが よく わかる。

さん か
・参加できない ときは、

たん にん せんせい そうだん
担任の 先生に 相談する。



* 4-7

PTA活動の中で、保護者と保護者が友達になれることもありますし、子どもの学校の様子がよくわかることもあります。ぜひ、積極的にやってみてください。

でも、仕事を休めないなどの理由で、どうしてもPTAの仕事ができないときは、担任の先生に相談してください。

PTA 활동을 하면서 보호자들끼리 친구가 되기도 하고, 아이들의 학교생활 모습도 잘 알 수 있습니다. 적극적으로 활동하시는 것이 좋습니다.

하지만, 일을 쉬지 못하는 등의 이유로, 부득이하게 PTA에 참가할 수 없을 때에는 담임 선생님에게 상담해 주세요.

ほけん
保険 보험



にほんすぽーつしんこうせんたー
日本スポーツ振興センター
일본스포츠진흥센터

「さいがい きょうさい きゅうふ」
「災害 共済 給付」
재해공제급부

* 4-8

次に、子どもの教育環境をよくするための制度を、紹介します。

다음으로는, 아이들의 좋은 교육환경을 위한 제도를 소개하겠습니다.

* 4-9

まず、学校で、けがをした時の保険です。

日本スポーツ振興センターという団体の「災害共済給付」といいます。


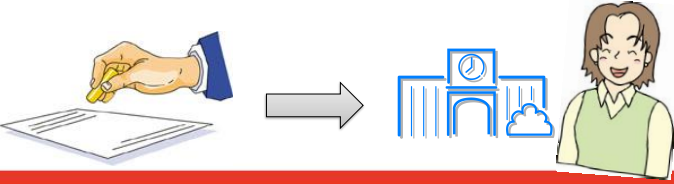
우선, 학교에서 다쳤을 경우를 대비한 보험제도가 있습니다.
일본스포츠진흥센터 라는 단체의 [재해공제급부]가 있습니다.

^{がっこう}
 ・学校で ^{けが}をしたときの ^{ほけん} 保険

^{びょういん} ^{かね} ^{かえ}
 ・病院の お金が あとで 返ってくる

^{ひ よう} ^{えん}
 ・費用 : 500円くらい

^{もう こ} ^{かにゆうどういしょ} ^{がっこう} ^だ
 ・申し込み : 加入同意書を 学校に出す

* 4-10

子どもが学校へ行く道や学校の中などでけがなどをして、病院へ行ったとき、病院に払ったお金があとから返ってきます。とても大切な保険なので、全部の子どもが入ります。

아이들이 등하교 길이나 학교 안에서 다쳐 병원에 갔을 때, 병원에 지불한 돈을 나중에 돌려받습니다. 아주 중요한 보험이므로 모든 아이들이 가입합니다.

* 4-11

お金はだいたい1年間に500円くらいです。この保険に入るときは、学校が加入同意書をくれるので、名前を書いて、はんこを押して、先生に出してください。

보험금은 1년에 약 500엔 정도 입니다. 이 보험에 가입하려면, 우선 학교에서 가입동의서를 받아 이름을 적고 도장을 찍어, 선생님에게 제출해 주세요.

しゅうがく えんじょ せいど
就学 援助 制度 취학보조제도

がっこうせいかつ かね えんじょ
学校生活のための お金の 援助



がくようひん きゅうしょくひ えんそく こうつう ひ
学用品・ 給食費・ 遠足の交通費など



くわ がっこう き
★詳しいことは 学校に 聞いてください。

* 4-12

次は、就学援助制度です。日本の公立の小学校・中学校は、授業料や教科書代は無料です。でも、教科書以外の教材(たとえばノートや問題集など)や給食、遠足、体操服などは保護者がお金を払わなければなりません。そのお金は、1か月に1回、銀行を通して払ったり、直接、学校に払ったりします。

다음은 취학원조제도에 관해서 입니다.

일본의 공립 초등학교와 중학교에서는 수업료와 교과서 대금이 무료입니다.

하지만, 교과서 이외의 교재(예를 들면, 노트나 문제집 등)이나 급식, 소풍, 체조복 등은 보호자가 지불하여야 합니다.

그 돈은 한 달에 한번, 은행을 통하여 지불하거나, 직접 학교에 지불합니다.

* 4-13

しかし、これらのお金を払うのが難しい家庭のために、学校生活に必要なお金を援助してもらえる制度があります。これが「就学援助制度」です。この制度を使いたいときは、学校に相談してください。

그러나, 형편이 어려운 가정을 위하여, 학교생활에 필요한 돈을 원조받을 수 있는 제도가 있습니다.

이 제도를 이용하고 싶을 때에는 학교에 상담해 주세요.

がく どう ほ い く がく どう く ら ぶ
学童 保育/学童 クラブ
방과후교실

ひ る ま ほ ご し ゃ い え か て い こ
昼間、保護者が 家 にいない 家庭の 子ども

ば し ゃ も う こ ほ う ほ う
☆場所や 申し込み方法は
が っ こ う き
学校に 聞いてください。



* 4-14

次は、学童保育です。学童クラブということもあります。
学童クラブは、保護者の仕事などで、学校が終わったあと、
家に大人がいない子どもたちが安全に過ごせるところです。
塾ではないので、勉強は教えません。

다음에는, 학동보육에 관한 설명 입니다.
학동클럽은, 보호자의 일 등으로 방과후에 집에 어른이 없는
아이들을, 안전하게 지내게 하기 위한 곳 입니다. 학원은 아니기
때문에 공부는 가르치지 않습니다.

* 4-15

学童クラブの場所や申し込み方法がわからない場合は、学校に「学童ク
ラブに入りたいですが、申し込み方法を教えてください。」と伝えてください。

학동클럽의 장소나 신청방법을 잘 모르는 경우에는, [학동클럽에
들어가고 싶은데, 신청방법을 알려 주세요]라고 학교에 말해
주세요.

さいご
最後に

こま
◎困ったら、だれかに そうだん 相談してください。

がっこう
◎学校からの し お知らせは かなら よ 必ず読んでください。



* 4-16

習慣や言葉がちがう国で、子どもを育てるのは、とても大変なことだと思います。困ったときに、大切なことは、一人で悩まないことです。かならず、だれかに相談してください。わからないことを、「わからない」と言うことも、とても大切です。

습관이나 언어가 다른 나라에서 아이들을 키운다는 것은 매우 힘든 일 이라고 생각합니다.

중요한 것은, 곤란한 때에는 혼자서 고민하지 않는 것 입니다. 반드시 누군가 에게는 상담해 주세요. 모르는 것을 [모른다]라고 말하는 것도 아주 중요합니다.

* 4-17

学校は子どもの生活の中心です。大切な子どもさんが安心して生活できるためには、保護者が学校のことをよく知っていることも大切です。学校からのお知らせの紙は、必ず、読んでください。

학교는 아이들의 생활의 중심입니다.

소중한 자녀가 안심하고 생활 하기 위해서는, 보호자가 학교에 관한 것을 잘 알고 있는 것도 중요합니다.

학교에서 보내는 알림장이나 통지서는 반드시 읽어주세요.

にほん たの がっこうせいかつ
日本で 楽しい 学校生活が
できる ことを ^{ねが}願っています！



* 4-18

わたしたちは、みなさんが、日本で安心して楽しく生活できることを心から願っています。

これで、説明を終わります。ありがとうございました。

저희들은 외국인들 모두가 일본에서 안전하고 즐겁게 생활 하시는 것을 진심으로 원하고 있습니다.

이것으로, 설명회를 마치겠습니다. 감사합니다.

日本語を母語としない保護者のための 日本の学校生活ガイダンス (2014年3月発行)

制作・発行：公益財団法人 京都府国際センター (KPIC)

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル 京都駅ビル9階

TEL: 075-342-5000 FAX: 075-342-5050

EMAIL: main@kpic.or.jp URL: www.kpic.or.jp

(公財) 京都府国際センターは、府民、市町村、民間団体、教育機関などとの連携・協力を図り、地域の国際化を積極的に進めています。

企画・制作協力：渡日・帰国青少年(児童・生徒)のための京都連絡会(ときめき)

協力：公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)

(DVD教材「ようこそ! さくら小学校へ～みんななかまだ～」)

多文化共生センターきょうと

(多言語医療問診システム M-Cube)

NPO 法人国際交流ハーティ港南台、公益財団法人かながわ国際交流財団

(多言語医療問診票)

この冊子は、財団法人自治体国際化協会の助成事業により作成しました。